

# 児童発達支援ガイドラインによる自己評価について

2025年 1月

放課後等デイサービスハート

児童発達支援の質の向上と支援内容の適正化を図る為、  
児童発達支援に基づき実施した自己評価の結果を公表致します。

回収率：保護者73%（28/38名：回収数/配布数）

## 《調査からの読み取り・改善点》

	調査からの読み取り	改善目標・工夫している点
環境・体制整備	環境面、整備面においては、好評の意見を多く頂いている。体制面における職員配置や専門性については「よく分からない」との意見があった。	ハート新聞やホームページ動画を活用しながら児童の過ごし方をこれまで通り、公開していく。 また、連絡帳や送迎時に保護者とコミュニケーションをしっかりと取り情報共有を引き続き行っていく。 職員配置・専門性の改善点として短期間での職員の入れ替わりや勤務体制により保護者との関わりが少ない職員が出てしまった。 来年度を目標に新聞やホームページを活用し、職員の紹介を行う。
適切な支援の提供	ニーズに合わせた支援等については、好評の意見が多くあったが、面談する機会を増やしたいとの意見を頂いた。 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるかについては、「どちらともいえない」「いいえ」の意見が多数であった。	面談の機会だけでなく送迎時に本日の様子をお伝えすることを継続し、保護者様とのコミュニケーションを充実させていく。 連絡帳にて本日の様子を詳しく記入することを今後も継続して行っていく。 法人内でのイベントを企画し、他事業所との交流を行う。他施設・他機関との交流については、現段階では考えていない。
保護者への説明等	連絡帳や保護者様との会話の中で、ご家庭での様子や事業所での様子について情報共有が出来ている等意見を頂いている。父母の会の活動支援、保護者同士の連携支援について、必要と考える方と必要としていない方、双方の意見があった。	父母の会や保護者会等の機会設定は現状出来ておりませんが、今後そのようなコミュニケーションの場の設定も考えていきたい。
非常時等の対応	緊急時、感染症対策について保護者の方々の関心が集まっている。 また、避難訓練の実施があるのかについては、「わからない」との声を頂いている。	感染症予防対策として、手洗い・換気・消毒等の予防対策を引き続き実施する。 個別支援計画書の更新時に合わせ、緊急場所や対策等の書面を配布して周知を図っていく。 また、避難訓練についても実施した月には新聞などで記載していけるように工夫する。
満足度	毎回子供が楽しく通所できているので嬉しい。話す事が出来ませんが、帰ってきたときの表情で楽しかったことが分かります。職員の皆さんがとても優しい。等の意見を頂いた。	利用されているお子様や保護者様にこれからも安心して来所して頂けるよう、安全で楽しい雰囲気づくり、イベントの充実に努めていく。